

**内訳・概況書 R4 法人事業概況説明書の金額確認のお願い
および科目自動設定排除版 (Ver.18.12) の発行**

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は、格別のご配慮を賜り、厚く御礼申しあげます。

さて、内訳・概況書 R4 Ver18.10/18.11 のデータ変換処理について、以下の内容が確認されましたのでその内容と今後の対応予定についてご連絡いたします。

皆様にご迷惑をお掛けいたしますこと、深くお詫び申し上げます。

敬具

記

1. 発生現象 (新様式の法人事業概況説明書)

財務連動している場合、Ver. 18.10./18.11 にデータ変換後、法人事業概況説明書の「10 主要科目」の「特別利益」「特別損失」(ともに、新様式で追加された科目です)の金額が正しくない。

2018年6月22日(金)より、内訳・概況書 R4 のお役立ち情報 (アプリケーション起動時に表示される画面) に本件のお知らせを掲載しています。

【重要】法人事業概況説明書を財務連動でお使いのお客様へお願い

新様式では、表面の「主要科目」欄に「特別利益」と「特別損失」が新たに追加されたため、財務連動がされている法人データの場合、財務から集計した残高を自動登録していますが、「本来の科目以外の残高も反映されている」という問合せを複数いただいております。お手数をお掛けいたしますが、「特別利益」と「特別損失」について、正しい金額になっているかをご確認いただき、異なる場合は金額の修正をお願いします。(金額の見直し方法に関するFAQ → 特別利益/特別損失の金額見直しについて)

※財務連動をお使いでない方、または内訳書のみで財務連動をお使いの場合は影響ありません。

▼法人事業概況説明書 (表面) 「10. 主要科目」

10 主要科目 (単位: 千円)		連動科目もつ(F5)...	
売上(収入)高	25,545	特別損失	
上記のうち兼業売上(収入)高		税引前当期損益	2,280
売上(収入)原価	22,210	資産の部合計	2,409
期首棚卸高	9,954	現金預金	4,893
原材料費(仕入高)	10,104	受取手形	3,807
労務費	8	売掛金	
外注費			
期末棚卸高			
減価償却費			
地代家賃			
売上(収入)総利益			
役員報酬			
従業員給料			
交際費	261	支払手形	
減価償却費	543	買掛金	2,305
地代家賃	444	個人借入金	
営業損益	2,864	その他借入金	
特別利益		純資産の部合計	12,896

この2つの科目が新様式で追加になりました。
財務連動を行っているデータの場合、
財務の科目残高を登録する対応を行っていますが、
不要な科目の残高を含んだ金額になってしまうケースがある
ことが分かりました。

1-1. 発生条件

以下の条件をともに満たす場合に発生します。

- ・概況書の財務連動を旧製品（インターKX 内訳書・概況書／内訳書・概況書顧問）でも行っていた（R4 になってから財務連動を行っている場合は発生しません。）
- ・財務データで製造原価の発生がある（販売業などの製造原価が発生しない会社データの場合は発生しません。）

1-2. 事象

特定の製造原価科目（下表の「不要な科目」を参照）が「特別利益」「特別損失」に割り付いているため、財務側でこれらの科目を使用している場合、「特別利益」や「特別損失」の残高にこれらの科目の残高が加算されてしまっています。

特別利益の科目割付	特別損失の科目割付
700 固定資産売却益 701 貸倒引当金戻入 702 特別利益 703 特別利益2 704 前期損益修正益	710 固定資産売却損 711 特別損失 712 特別損失2 713 特別損失3 714 前期損益修正損
} 本来の割付科目	} 本来の割付科目
441 旅費交通費 442 通信費 443 支払手数料 444 会議費 445 諸会費 446 図書教育費 447 試験研究費	448 製造経費1 482 交際費
} 不要な科目	} 不要な科目

※科目コードと科目名は、財務で新規作成した初期設定（「使用する」になっている科目）です。

1-3. 確認方法

[連動科目セット(F5)] ボタンを押すことで、科目割付の状態を確認することができます。

2 [連動科目セット(F5)] を押下

1 「特別利益」を選択して、

3 表示される科目を確認してください。

主科目	補助・摘要	科目名	+/-	残高
441		旅費交通費		0
442		通信費	+	0
443		支払手数料	+	0
444		会議費	+	11,200
445		諸会費	+	0
446		図書教育費	+	0
447		試験研究費	+	0
700		固定資産売却益	+	0
701		貸倒引当金戻入	+	0
702		特別利益	+	0
703		特別利益2	+	0
704		前期損益修正益	+	0

お手数をお掛けいたしますが、「特別利益」と「特別損失」について、正しい金額になっているかをご確認いただき、異なる場合は金額の修正(次ページ参照)をお願いします。

1-4. 修正方法

特別利益/特別損失の金額見直し (https://faq.r4support.epson.jp/app/answers/detail/a_id/2356) で公開中の FAQ より、抜粋しています。

- ①前ページの [連動科目セット(F5)] ボタンを押しての該当する製造原価の科目名の右横の「+」のドロップダウンを開き、「」を選択してください。



444	会議費	+	11,200
445	諸会費	-	0
446	図書教育費	-	0

- ②符号の修正（「+」→「」）が終わったら、[科目セット(F10)] をクリックして、概況書の帳票側に正しい残高を反映します。
正しく残高が反映されたら、[閉じる(Esc)] ボタンで連動科目セットを閉じてください。



主科目	補助:摘要	科目名	+/-	残高
441		旅費交通費	-	0
442		通信費	-	0
443		支払手数料	-	0
444		会議費	+	11,200
445		諸会費	-	0
446		図書教育費	-	0
447		試験研究費	-	0
700		固定資産売却益	+	0
701		貸倒引当金戻入	+	0
702		特別利益	+	0
703		特別利益2	+	0
704		前期損益修正益	+	0

2 [閉じる(Esc)] ボタンで閉じます。

1 製造原価科目を全て「」にします。

2. 修正プログラム (Ver.18.12) の予定

今後のデータ変換において、不要な科目を割り付くことがないようにするため、新様式に追加された「特別利益」/「特別損失」への自動科目割付を排除したプログラム Ver.18.12 を下記の日程でダウンロード公開いたします。

発行プログラム	内訳・概況書 R4 Ver.18.12 ※ 電子申告更新用プログラム(現在は Ver.e9 が最新)は変更ありません。 18.12 にバージョンアップ後も引き続き、電子申告出力機能を使用することができます。
ダウンロード公開	2018年7月20日(金) ※ Eiボードダウンロードマネージャー、マイページ同日程です。
出荷切替日	2018年7月27日(金)

2-1. 対応内容 (Ver.18.12 で行うシステムの変更)

Ver.18.10/18.11 で対応した、データ変換時に「特別利益」「特別損失」欄に科目割付を行わないように変更します。

Ver.18.10 の「今回の変更点」でご案内した「特別利益」「特別損失」欄の以下の内容は、Ver.18.12 では変更となります。

18.10/18.11 の仕様

「特別利益」と「特別損失」が新様式で追加になっています。

財務連動を行っている場合

財務から集計した残高が自動登録されます。

(財務連動を行っていない場合、金額は入りません。)



18.12 の仕様

「特別利益」と「特別損失」が新様式で追加になっています。

財務連動を行っている場合

財務連動を行っている場合でも、財務の残高の自動登録はされません。

財務の科目を参照する場合は、科目割付をお願いします。

2-2. 科目割付の見直し (Ver.18.12 でお客様に対応をお願いする作業)

概況書の財務連動を行っている場合は、「特別利益」「特別損失」欄の科目割付の見直しをお願いします。

■Ver.18.10/18.11 でデータ変換済みのデータ

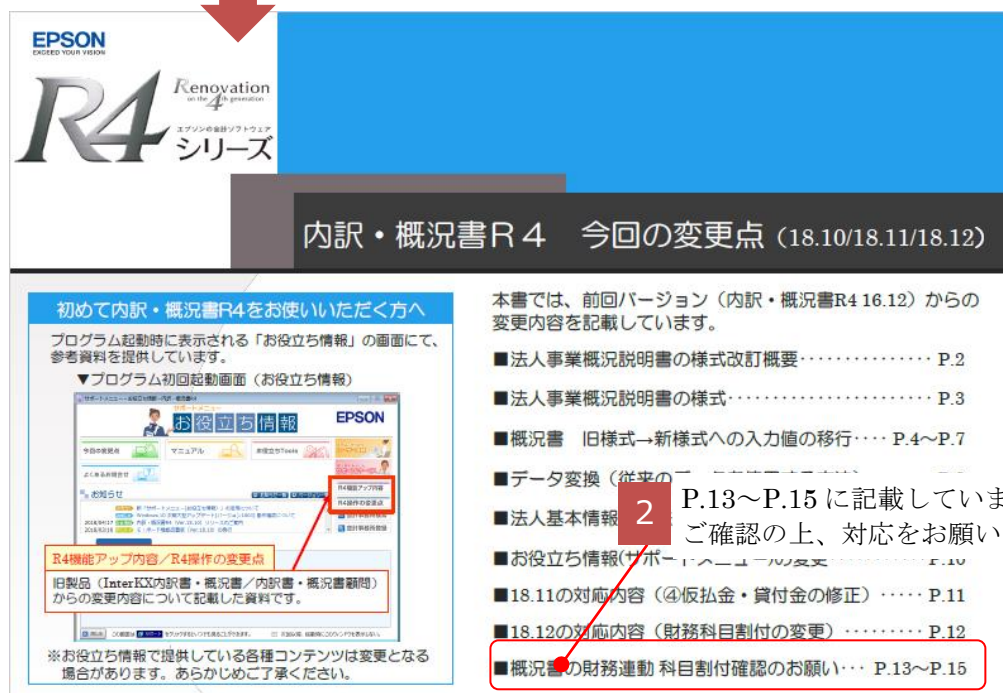
すでにデータ変換済みの場合、「1. 発生現象 (新様式の法人事業概況説明書)」の事象が発生している可能性がありますので、「1-4. 修正方法」に掲載の手順で科目割付の修正をお願いします。

■Ver.18.12 (修正版プログラム) でデータ変換したデータ

「2-1. 対応内容 (Ver.18.12 で行うシステムの変更)」に記載したとおり、「特別利益」「特別損失」への科目割付は行われません。

科目割付の詳細な手順は、Ver.18.12 プログラムに収録する「今回の変更点 (PDF 形式)」に記載いたしますので、これを参考に科目割付の設定をお願いします。

▼参考：Ver.18.12 での「今回の変更点(PDF)の開き方



以上、よろしくお願い申し上げます。